

オトク事例

とある家庭の電気プラン切り替えの例（実例）

尼崎市内在住・二人暮らしの家庭において、電気を CO2 フリープランへ切り替えた事例。
(令和2年6月分 電気使用量：213 kWh)

<従来の料金体系による電気使用料金>

電気使用量：5,265 円 ※関西電力「なっとクでんき」



<CO2 フリープランへの切り替え後の電気使用料金>

電気使用量：5,691 円 ※関西電力「なっとクでんき（再エネ ECO プラン）」

⇒ CO2 フリープランへの切り替えで電気使用量が426円上がったものの、尼崎市から一カ月につき900円分の地域通貨ポイントを貰えるため、実質的には474円お得に！！

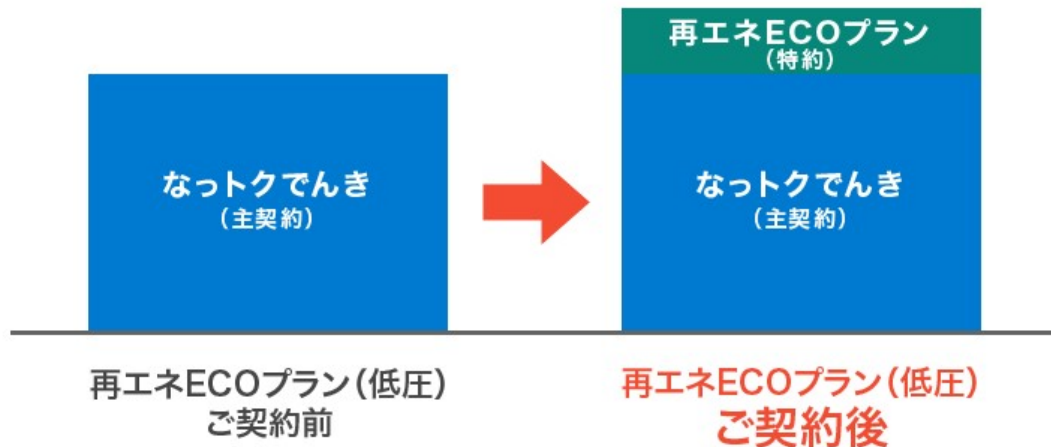
(注. 地域通貨ポイントを付与する期間は最長で1年間に限ります。)

【上記内容の補足説明】

<※関西電力の場合> 従来の料金プランに特約として+αで再エネECOプラン (= CO2 フリープラン) を契約する形になります。

「再エネ ECO プラン(低圧)」ご契約時のお支払いイメージ

※「なっとクでんき」ご契約の場合



特約により、使用電力量 1kWh に対して2円の料金が加算されます。

⇒ 使用電力量が少ないほど加算額が低くなります。

例：政府統計によると、一人暮らしの平均電気使用量は約 154kWh/月。

これに上記の計算を適用すると、特約による加算額は 308 円になります。

CO2 フリープランを契約することでポイントが貰えるだけでなく、省エネに対する意識も向上します。

なお、CO2 フリープランは上記のもの以外にも数多く存在しますので、是非各社のプランを比較し、検討してみてください！